

# 南風

Vol.31.  
No.2  
令和5年12月



## 主な内容

- 第31回通常総会 ..... P1
- 会計報告・事業計画 ..... P2
- 第31回通常総会の風景 ..... P3
- 医学科同窓会本部役員 ..... P4
- 祝！同窓生が准教授就任
  - ・ 消化器・腫瘍外科学講座（第一外科）  
准教授 金城 達也（13期生） ..... P5
- 新任教授のご挨拶
  - ・ 大学院 循環器・腎臓・神経内科学講座（第三内科）  
教授 楠瀬 賢也 ..... P6
- 第3回琉球大学医学部医学科同窓会若手研究者学術奨励賞  
「医学研究部門」受賞者
  - ・ 和歌山県立医科大学 第二内科  
山下 泰伸（18期生） ..... P7
- 「地域貢献部門」受賞者
  - ・ 友愛医療センター 呼吸器内科  
穴井 諭（21期生） ..... P8
- 講座紹介
  - ・ 再生医学講座 ..... P9
  - ・ 医化学講座 ..... P10
- 近況報告（21期生） ..... P11～ P16
- 支部会だより ..... P17
- 第118回医師国家試験対策委員会の活動報告 ..... P18
- お国自慢 栃木県 ..... P19
- 第75回西日本医科大学学生総合体育大会の成績・優勝コメント ..... P20～ P21
- 部活紹介
  - ・ 医学部サッカー部 ..... P22
  - ・ 医学部軽音部 ..... P22
  - ・ 男子バレーボール部 ..... P23
  - ・ 医学部水泳部 ..... P23
- 学生近況報告 ..... P24～ P26
- 人事異動・訃報・琉大医学科2期生 新年会のご案内・編集後記 ..... P30
- 第4回琉球大学医学部医学科同窓会若手研究者学術奨励賞 公募のお知らせ ..... P31

# 近況報告 21期生

今回21期生の近況報告の場を頂き、幹事で連絡をとらせて頂きました。沖縄県内のみならず、国内・海外でもいろいろな形で同期が元気に過ごしていてとても嬉しかったです。

連絡を取るだけで、学生時代のワクワクとした思い出やエネルギーが蘇ってきました。

仕事や家庭の状況から投稿するのが難しい方もおり今回は代表の報告になりますが、多様性あふれる21期、ぜひ卒業20年に皆さんで集って語り合いたいですね。

今回やり取りをするにあたり、藤倉久太郎さんの「久桜」の新キャンパス移植のために活発となった21期LINEグループが、たくさんの同期を繋いでくれました。このご縁に心から感謝しています。(同期LINE知らない方は、誰かと繋がってください！)

岩間 秀幸



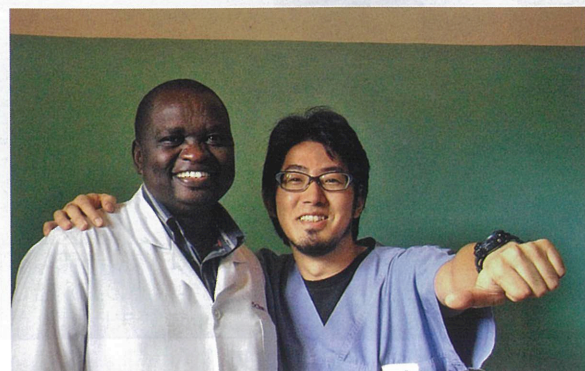
## 「医師人生と私の近況」

やちよ総合診療クリニック 院長 沖 一 匡

こんにちは。21期生の沖です。近況報告の機会を与えて頂き、本当にありがとうございます。現在の状況、これまでの医師人生について報告させていただきます。

早いもので卒業16年になろうとしております。いろいろと苦しい時期もありましたが、充実した医師人生を歩んでこれました。

私は「国境なき医師団」で活躍したく、医師になりました。海外での医療活動を夢見て、卒業7年目



に夢がかない、赤十字病院の派遣事業でウガンダ共和国へ派遣されました。約6か月、外科医として活動させて頂きました。その時の経験は素晴らしいものだったと思っており、人生の考え方も大きく変わる半年間でした。

赤十字での活動後、卒業10年目に「国境なき医師団」として戦争中のイエメンへと派遣されました。MSFの一員になることが出来、ウガンダ共和国での経験を存分に活かしたいと、意気込んでの派遣でした。しかし、自分の派遣予定の病院が爆撃されてしまい、思うように活動できなく、帰国となってしまいました。その後は諸事情により、次の派遣へつなげる事が出来なく、海外で医療活動を断念する形となってしまいました。

失意の中、次なる目標は、私の住んでいる八千代市の救急医療を救う事でした。八千代市も日本全国、どこの救急医療と変わらず、救急車のたらい回しが頻繁に起きておりました。これを改善すべく2020年11月、「やちよ総合診療クリニック」を開業いたしました。土日、祝日、平日夜間も診療し地域の救急医療に貢献すべく日々診療を行っております。

早いもので開業3年目を迎え、従業員も50名を超える大所帯です。一日の来院患者数は300名を超える、とても忙しいクリニックです。救急車も年間で800台受け入れるクリニックとなっております。今



後も地域医療に引き続き貢献していきたいと思っています。

最後に、プライベートについて話したいと思います。仕事だけの人生では味気なく、つまらないものとなってしまいます。私の趣味は登山、トライアスロン、海外旅行です。様々な山、レースに挑戦しております。今年は家族で富士山に登頂し、日本最難関といわれる剣岳にも息子と一緒に登頂しました。九十九里で行われたトライアスロンにも出場し、完走しました。次なる目標は海外で行われるアイアンマンレースの完走です。海外旅行についてですが、私は学生時代からバックパック旅行をして世界中を旅しておりました。医師になってからも様々な国へ旅行しております。最近ではカナダにオーロラを見に行ったり、イタリアへ「ジョジョの奇妙な冒険」の聖地巡業に行ったり、天空の修道院と呼ばれるギリシャのメテオラにも行きました。今後も世界中を旅し、いつか北極、南極にも行きたいと思っています。最終目標は宇宙旅行です。イーロンマスクさん、お願い致します！

46歳となり、ますます人生に磨きをかけていきたいです。乱筆乱文で恐縮です。最後まで読んでいた



だき、ありがとうございます。同窓会でみんなとお会いできる日を楽しみにしております。

## 館山で家庭医してます！

亀田ファミリークリニック館山 副院長/家庭医診療科 部長  
亀田家庭医総合診療専門研修プログラムディレクター  
岩間 秀幸



みなさん！お久しぶりです！

永遠の年次長こと、岩間秀幸です。私は今千葉県館山市の亀田総合病院の家庭医サテライトクリニックで、副院長・プログラムディレクターとして働いています。

私が勤務するところは診療所といっても、常勤医師24名、職員100名余、診察室が17番まである大規模な家庭医診療所です。妊婦健診から在宅の看取りまで、年齢や性別を問わず、SDHと呼ばれる医療へのアクセスが障害される方々へもアプローチする日本で最も幅が広く、質の担保を患者さんに約束した総合診療の教育診療所です。県立八重山病院での診療をきっかけに、もっと幅広くどんな相談にでも乗れるような力をつけたいと、家庭医の門をくぐり、本当は今後一気に高齢化が進んでいく首都圏ベッタタウンでのグループ診療を想定していましたが、思いがけず亀田の中で経営、教育の責任者をやらないかと声をかけてもらい今に至ります。重責のプレッシャーもありましたが、採用した後輩たちが無事に巣立ち、学会の専門医試験でも6年連続で優秀表彰をとることができました。

プライベートではディレクターになる前の3年間、20期の妻の専門研修のため育児・家事を交代、主夫として過ごしました。PTA会長をしたり地域の人とつながったりと貴重な経験で、学会発表をきっかけに新聞やテレビにも出してもらいました。最近はおつばら後輩の進路相談・人生相談にその経験が活かされています。二人の子供たちももう巣立ち期で、セカンドライフをどう楽しもうかとワクワクしています。

今回、この執筆の前に藤倉久太郎さんの「久桜」の大学新キャンパスの移転のために同期の連絡LINEが活発になりたくさんの仲間と久しぶりに連絡が取れました。

準備してくれた加藤隼悟、西由希子の両名をはじめ動いてくださった方に感謝したいですし、藤倉さんにこうしてご縁を繋いでもらったことに本当に不思議に感じています。

もうすぐ卒業20年。ちょっとおじさんになってきたこの頃ですが、大学同期に連絡をとると、学生時代の感覚が蘇ってきてとっても幸せでした。また皆さんと会いたいです！